



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年8月3日

上場会社名 株式会社スズケン 上場取引所 東・名・札
 コード番号 9987 URL <http://www.suzuken.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太田 裕史
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 鷺見 守 TEL 052(961)2331
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	427,653	1.7	2,839	49.6	6,614	18.4	4,004	37.6
22年3月期第1四半期	420,556	5.2	1,898	△53.4	5,585	△28.2	2,910	△3.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	44.41	—
22年3月期第1四半期	32.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	875,064	278,218	31.8	3,083.79
22年3月期	858,608	277,944	32.3	3,080.67

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 278,028百万円 22年3月期 277,758百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	31.00	—	31.00	62.00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	31.00	—	31.00	62.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	861,400	1.4	4,700	△18.0	12,200	△5.8	6,700	△5.0	74.31
通期	1,778,000	2.5	21,800	54.9	36,500	27.4	20,400	46.0	226.26

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】5ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

新規 — 社（社名） 、除外 — 社（社名）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	93,949,167株	22年3月期	93,949,167株
23年3月期1Q	3,791,289株	22年3月期	3,787,533株
23年3月期1Q	90,158,880株	22年3月期1Q	89,980,026株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】4ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他の情報	5
(1) 重要な子会社の異動の概要	5
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	5
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 参考情報	12
(1) 四半期個別財務諸表	12
① 四半期貸借対照表	12
② 四半期損益計算書	13
(2) その他	14

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間のわが国経済は、輸出の増加や設備投資の下げ止まりなど景気の底打ち感が見られるものの、欧州の金融不安の影響や国内の失業率が高い水準にあるなど、依然として不透明な状況が続いております。

医療用医薬品市場におきましては、平成22年4月に実施された薬価基準の平均6.5%の引下げの影響があるものの、高齢化の進展、生活習慣病関連薬剤の市場拡大等により、緩やかながら伸長したものと推測しております。

このような状況下における当第1四半期の売上高は4,276億53百万円（前年同期比1.7%増）、営業利益は28億39百万円（前年同期比49.6%増）、経常利益は66億14百万円（前年同期比18.4%増）、四半期純利益は40億4百万円（前年同期比37.6%増）となりました。

当第1四半期連結会計期間より、従来、医療関連サービス等事業に含めておりました保険薬局事業を分離し、新たなセグメントとして表記しております。なお、前年同期については組替をしておりません。

セグメント別の業績は次の通りであります。

(単位:百万円未満切捨)

セグメントの名称		平成22年3月期 第1四半期累計期間	平成23年3月期 第1四半期累計期間	増減率 (%)
医薬品卸売事業	売上高	402,580	407,245	1.2
	営業利益	△345	152	—
医薬品製造事業	売上高	16,341	17,680	8.2
	営業利益	2,233	2,187	△2.1
保険薬局事業	売上高	—	16,397	—
	営業利益	—	307	—
医療関連サービス等事業	売上高	18,367	5,271	—
	営業利益	△80	249	—

(注) セグメントの売上高にはセグメント間の内部売上高を含んでおります。

(医薬品卸売事業)

「医療用医薬品の流通改善に関する懇談会」による「緊急提言」を受け、引続き流通改善に取り組むとともに、「新薬創出・適応外薬解消等促進加算」の導入に対応するため、個々の医療用医薬品の価値に見合った価格交渉を行っております。また、全国9ヶ所の物流センター構想に基づき、5番目の物流センターとして本年5月に神奈川物流センターを稼働させ、高品質物流をローコストで実現させる最適な物流サービス体制の実現に向けて取り組んでおります。

この結果、売上高は4,072億45百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益は1億52百万円（前年同期は3億45百万円の営業損失）となりました。なお、現時点における販売価格の未決定先につきましては、合理的見積価額としております。

(医薬品製造事業)

糖尿病食後過血糖改善剤「セイブル錠」の売上高は、既存採用先の処方拡大に向けた情報提供活動の強化と新規採用先の獲得に注力したことにより、7億円増の45億円（前年同期比18.3%増）となりました。販売費及び一般管理費につきましては、新しい開発パイプラインとして、昨年10月に(株)富士薬品と高尿酸血症・痛風治療薬（F Y X—051）の共同開発契約を締結したことに伴い、研究開発費が増加いたしました。

この結果、売上高は176億80百万円（前年同期比8.2%増）、営業利益は21億87百万円（前年同期比2.1%減）となりました。

(保険薬局事業)

M&Aや新規出店による事業拡大とともに、管理業務の集約化や運営体制の見直しを実施し、業務の効率化を図ってまいりました。

この結果、売上高は163億97百万円、営業利益は3億7百万円となりました。

(医療関連サービス等事業)

製薬企業から医療機関、患者さままでのワンストップの流通機能の拡充に向けて、医薬品を主とした輸配送事業を営む中央運輸(株)を昨年9月に完全子会社化したことが寄与しております。

中国地方で介護事業を営むサンキ・ウエルビィ(株)では、「通所」「宿泊」「訪問」の機能が一体となった「小規模多機能センター」をはじめ、地域密着型サービスへの活動を強化したことにより、利用者数が増加いたしました。また、介護従事者の業務内容の見直しを行い、一人当りの生産性向上に努めてまいりました。

この結果、売上高は52億円71百万円、営業利益は2億49百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は以下のとおりであります。

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ164億56百万円増加し、8,750億64百万円となりました。主な要因は、以下のとおりであります。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ157億31百万円増加いたしました。これは主に仕入高の増加等により商品及び製品が104億50百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ7億24百万円増加いたしました。これは主に保有株式の株価下落等により投資その他の資産が7億39百万円減少したものの、神奈川物流センターの稼働等により有形固定資産が13億86百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ161億82百万円増加し、5,968億46百万円となりました。これは主に法人税等の支払により未払法人税等が31億52百万円及び賞与の支払により賞与引当金が35億18百万円それぞれ減少したものの、仕入高の増加に伴い支払手形及び買掛金が232億72百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億74百万円増加し、2,782億18百万円となりました。これは主に保有株式の株価下落等によりその他有価証券評価差額金が9億26百万円減少したものの、四半期純利益の計上等により利益剰余金が12億9百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年5月10日発表の平成23年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①簡便な会計処理

イ. 一般債権の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化が無いため、前連結会計年度において算定した貸倒実績率により算定しております。

ロ. たな卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前連結会計年度末における実地たな卸高を基礎とした帳簿たな卸高によっております。

ハ. 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の算定に関しては、加味する加減算の項目や税額控除項目を重要なものに限定して計算する方法によっております。

また、繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化が生じていないと認められる場合は、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックスプランニングを利用する方法によっております。

なお、重要性が乏しい子会社については、前連結会計年度の損益計算書における税効果会計適用後の法人税等の負担率を乗じて計算する方法によっております。

法人税等調整額については、法人税等に含めて表示しております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益が2百万円、税金等調整前四半期純利益が191百万円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は296百万円であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	82,919	72,354
受取手形及び売掛金	412,846	413,524
有価証券	6,298	7,293
商品及び製品	114,182	103,731
仕掛品	3,152	2,344
原材料及び貯蔵品	1,788	1,714
その他	28,403	33,052
貸倒引当金	△3,205	△3,361
流動資産合計	646,386	630,654
固定資産		
有形固定資産	111,186	109,800
無形固定資産		
のれん	1,894	2,174
その他	17,835	17,477
無形固定資産合計	19,729	19,651
投資その他の資産	97,761	98,500
固定資産合計	228,677	227,953
資産合計	875,064	858,608

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	551,857	528,585
短期借入金	3,491	3,704
未払法人税等	2,586	5,738
返品調整引当金	485	481
賞与引当金	4,357	7,875
その他	14,014	13,811
流動負債合計	576,792	560,197
固定負債		
社債	510	510
長期借入金	1,063	1,090
退職給付引当金	4,985	5,012
役員退職慰労引当金	698	783
資産除去債務	312	—
その他	12,483	13,070
固定負債合計	20,053	20,466
負債合計	596,846	580,663
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,546	13,546
資本剰余金	38,899	38,899
利益剰余金	243,362	242,152
自己株式	△12,037	△12,025
株主資本合計	283,770	282,573
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,261	2,187
土地再評価差額金	△7,003	△7,003
評価・換算差額等合計	△5,741	△4,815
少数株主持分	190	186
純資産合計	278,218	277,944
負債純資産合計	875,064	858,608

(2) 四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	420,556	427,653
売上原価	380,903	385,094
売上総利益	39,652	42,558
返品調整引当金戻入額	486	481
返品調整引当金繰入額	441	485
差引売上総利益	39,697	42,554
販売費及び一般管理費	37,799	39,714
営業利益	1,898	2,839
営業外収益		
受取利息	183	176
受取配当金	325	353
仕入割引	1,754	1,756
受入情報収入	1,104	1,133
その他	415	522
営業外収益合計	3,782	3,942
営業外費用		
支払利息	15	24
為替差損	—	50
不動産賃貸費用	57	57
その他	23	34
営業外費用合計	96	167
経常利益	5,585	6,614
特別利益		
投資有価証券売却益	—	89
貸倒引当金戻入額	103	158
収用補償金	—	85
その他	2	76
特別利益合計	105	410
特別損失		
固定資産除売却損	47	71
投資有価証券評価損	57	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	189
その他	2	110
特別損失合計	107	371
税金等調整前四半期純利益	5,583	6,653
法人税等	2,531	2,645
少数株主損益調整前四半期純利益	—	4,008
少数株主利益	141	3
四半期純利益	2,910	4,004

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,583	6,653
減価償却費	1,781	2,290
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△125	△211
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△771	△877
その他の引当金の増減額(△は減少)	△3,452	△3,573
受取利息及び受取配当金	△509	△529
支払利息	15	24
固定資産除売却損益(△は益)	47	46
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	189
売上債権の増減額(△は増加)	△6,213	800
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6,869	△11,326
仕入債務の増減額(△は減少)	12,563	23,158
その他	3,785	6,827
小計	5,834	23,469
利息及び配当金の受取額	505	546
利息の支払額	△13	△25
特別退職金の支払額	△35	—
法人税等の支払額	△2,646	△5,712
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,643	18,278
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,413	△1,774
定期預金の払戻による収入	214	874
有価証券の償還による収入	1,199	1,198
有形固定資産の取得による支出	△4,287	△3,734
有形固定資産の売却による収入	44	59
無形固定資産の取得による支出	△2,836	△2,121
投資有価証券の取得による支出	△1,709	△1,235
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,011	117
子会社株式の取得による支出	△1,917	—
その他	223	101
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,471	△6,514
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	90	△219
長期借入れによる収入	—	150
長期借入金の返済による支出	△76	△170
リース債務の返済による支出	△28	△47
割賦債務の返済による支出	—	△27
自己株式の取得による支出	△9	△13
自己株式の売却による収入	2	0
配当金の支払額	△2,767	△2,769
少数株主への配当金の支払額	△96	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,885	△3,096
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△8,713	8,666
現金及び現金同等物の期首残高	73,017	71,954
現金及び現金同等物の四半期末残高	64,304	80,621

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	医薬品 卸売事業 (百万円)	医薬品 製造事業 (百万円)	医療関連 サービス等 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	397,657	5,108	17,789	420,556	—	420,556
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,922	11,233	577	16,733	(16,733)	—
計	402,580	16,341	18,367	437,290	(16,733)	420,556
営業利益又は営業損失(△)	△ 345	2,233	△ 80	1,808	90	1,898

(注) 1 事業区分は、販売方法、事業組織体制及び市場・技術等の類似性を考慮して「医薬品卸売事業」、「医薬品製造事業」及び「医療関連サービス等事業」に区分しております。

2 各事業の主な内容は、次のとおりであります。

(1) 医薬品卸売事業 …… 医薬品、診断薬、医療機器・材料等を販売する事業であります。

(2) 医薬品製造事業 …… 医薬品、診断薬等を製造する事業であります。

(3) 医療関連サービス等事業

医療関連サービス …… 医療関連書籍の販売、治験コーディネーターの派遣等を行う事業であります。

医療機器製造 …… 心電計、血圧計等の生体生理検査機器等を製造する事業であります。

保険薬局 …… 医療機関からの処方箋に基づき調剤を行う事業であります。

その他 …… 保険代理店業及び食品・物品等を販売する事業であります。

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する重要な連結子会社及び在外支店がないため記載を省略しております。

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため記載を省略しております。

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、医薬品の開発・生産から、医療機関等への販売、患者さまへの処方等、医薬品流通に関わる事業活動を行っております。

したがって、当社グループは、医薬品流通における事業種類を基礎としたセグメントから構成されており、「医薬品卸売事業」、「医薬品製造事業」、「保険薬局事業」、「医療関連サービス等事業」の4つを報告セグメントとしております。

「医薬品卸売事業」は、医療機関へ医薬品、診断薬、医療機器・材料等の販売を行っております。「医薬品製造事業」は、医薬品、診断薬等の製造を行っております。「保険薬局事業」は、医療機関からの処方箋に基づき調剤を行っております。「医療関連サービス等事業」は、医薬品の輸配送、心電計等の医療機器の製造、医療関連書籍の販売等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	医薬品卸売事業	医薬品製造事業	保険薬局事業	医療関連サービス等事業	
売上高					
外部顧客への売上高	401,401	5,838	16,397	4,015	427,653
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,843	11,841	0	1,255	18,940
計	407,245	17,680	16,397	5,271	446,593
セグメント利益	152	2,187	307	249	2,896

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,896
セグメント間取引消去	△56
四半期連結損益計算書の営業利益	2,839

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 参考情報

(1) 四半期個別財務諸表

① 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	48,365	40,689
受取手形及び売掛金	403,089	396,969
有価証券	6,298	7,293
商品及び製品	79,156	73,327
仕掛品	138	128
原材料及び貯蔵品	444	457
その他	21,156	25,609
貸倒引当金	△ 2,545	△ 2,669
流動資産合計	556,103	541,807
固定資産		
有形固定資産	61,603	60,514
無形固定資産	15,591	15,209
投資その他の資産	144,624	145,216
固定資産合計	221,819	220,941
資産合計	777,922	762,748
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	510,124	490,804
未払法人税等	604	2,411
返品調整引当金	347	359
賞与引当金	1,954	4,085
その他	24,181	23,102
流動負債合計	537,212	520,762
固定負債	10,263	10,655
負債合計	547,476	531,418
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,546	13,546
資本剰余金	40,515	40,515
利益剰余金	194,238	194,316
自己株式	△ 12,037	△ 12,025
株主資本合計	236,262	236,353
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,186	1,979
土地再評価差額金	△ 7,003	△ 7,003
評価・換算差額等合計	△ 5,816	△ 5,023
純資産合計	230,446	231,330
負債純資産合計	777,922	762,748

② 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	369,793	374,924
売上原価	349,929	354,407
売上総利益	19,864	20,516
返品調整引当金戻入額	365	359
返品調整引当金繰入額	328	347
差引売上総利益	19,900	20,528
販売費及び一般管理費	20,588	21,595
営業利益	△ 688	△ 1,066
営業外収益		
受取利息	234	235
受取配当金	1,502	1,720
仕入割引	1,729	1,732
その他	1,254	1,263
営業外収益合計	4,721	4,951
営業外費用		
支払利息	2	3
売上割引	311	325
その他	54	71
営業外費用合計	369	400
経常利益	3,664	3,484
特別利益		
投資有価証券売却益	—	89
貸倒引当金戻入額	137	115
その他	0	—
特別利益合計	137	204
特別損失		
固定資産除売却損	39	33
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	31
その他	0	0
特別損失合計	40	64
税引前四半期純利益	3,762	3,624
法人税等	981	907
四半期純利益	2,780	2,716

※上記、四半期個別財務諸表については、四半期レビューの対象ではありません。

なお、四半期個別財務諸表の作成にあたっては、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しております。

(2) その他

予想・実績対比 要約連結損益表

(単位：百万円)

	当四半期(予想) 自平成22年4月1日 至平成22年6月30日		当四半期(実績) 自平成22年4月1日 至平成22年6月30日		差 異 (実績 - 予想)		通期(予想) 自平成22年4月1日 至平成23年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	実績/予想	金 額	百分比
売 上 高	432,560	100.0	427,653	100.0	△ 4,906	98.9	1,778,000	100.0
売 上 原 価	389,120	90.0	385,094	90.0	△ 4,025	99.0	1,590,100	89.4
売 上 総 利 益	43,440	10.0	42,558	10.0	△ 881	98.0	187,900	10.6
返品調整引当金繰入額	—	—	4	0.0	4	—	—	—
差引売上総利益	43,440	10.0	42,554	10.0	△ 885	98.0	187,900	10.6
販売費及び一般管理費	41,000	9.5	39,714	9.3	△ 1,285	96.9	166,100	9.4
営 業 利 益	2,440	0.5	2,839	0.7	399	116.4	21,800	1.2
営 業 外 収 益	4,120	0.9	3,942	0.9	△ 177	95.7	15,400	0.8
営 業 外 費 用	160	0.0	167	0.0	7	104.4	700	0.0
経 常 利 益	6,400	1.4	6,614	1.6	214	103.4	36,500	2.0
特 別 利 益	—	—	410	0.1	410	—	—	—
特 別 損 失	100	0.0	371	0.1	271	371.2	600	0.0
税金等調整前 四半期(当期)純利益	6,300	1.4	6,653	1.6	353	105.6	35,900	2.0
法 人 税 等	2,800	0.6	2,645	0.6	△ 154	94.5	15,400	0.9
少数株主損益調整前 四半期(当期)純利益	3,500	0.8	4,008	1.0	508	114.5	20,500	1.1
少 数 株 主 利 益	—	—	3	0.0	3	—	100	0.0
四半期(当期)純利益	3,500	0.8	4,004	1.0	504	114.4	20,400	1.1

予想・実績対比 要約個別損益表

(単位：百万円)

	当四半期(予想) 自平成22年4月1日 至平成22年6月30日		当四半期(実績) 自平成22年4月1日 至平成22年6月30日		差 異 (実績 - 予想)		通期(予想) 自平成22年4月1日 至平成23年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	実績/予想	金 額	百分比
売 上 高	375,900	100.0	374,924	100.0	△ 975	99.7	1,549,000	100.0
売 上 原 価	354,100	94.2	354,407	94.5	307	100.1	1,449,200	93.6
売 上 総 利 益	21,800	5.8	20,516	5.5	△ 1,283	94.1	99,800	6.4
返品調整引当金繰入額	—	—	△ 11	0.0	△ 11	—	—	—
差引売上総利益	21,800	5.8	20,528	5.5	△ 1,271	94.2	99,800	6.4
販売費及び一般管理費	22,030	5.9	21,595	5.8	△ 434	98.0	89,400	5.8
営 業 利 益	△230	△ 0.1	△ 1,066	△ 0.3	△ 836	463.6	10,400	0.6
営 業 外 収 益	4,770	1.3	4,951	1.3	181	103.8	15,000	1.0
営 業 外 費 用	390	0.1	400	0.1	10	102.7	1,600	0.1
経 常 利 益	4,150	1.1	3,484	0.9	△ 665	84.0	23,800	1.5
特 別 利 益	—	—	204	0.1	204	—	—	—
特 別 損 失	50	0.0	64	0.0	14	129.8	300	0.0
税引前四半期 (当期)純利益	4,100	1.1	3,624	1.0	△ 475	88.4	23,500	1.5
法 人 税 等	1,400	0.4	907	0.3	△ 492	64.8	9,500	0.6
四半期(当期)純利益	2,700	0.7	2,716	0.7	16	100.6	14,000	0.9